カラースーパー

CK-91HD/SD
COLOR SUPER

取扱説明書

必ずお読みください！

ビデオトロン株式会社

100110R08

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

・指定された電源電圧（AC100V 50/60Hz）以外では使用しないでください。

・AC 電源（室内電源）の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。

・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。

・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。

・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。

・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等にからませないでください。

・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。

・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音がした場合にはすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。

・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。

・空調設備を確認してください。

・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取り付け場所を確認しておきファンが停止していないか確認をしてください。5 年に一度はファンの交換をおすすめします。

・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。

・消火器は必ず 1 本マシンルームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

・弊社にすぐ連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。

・機械の近く、またはマシンルーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。

・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかりますと危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

・部品の取り付け方法（極性の逆等）を誤ると危険です。

・電源が入っている時に行うと危険です。

・規格の異なる部品の交換は危険です。

5、その他

・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。

・重量のある機械は 1 人で持たないでください。最低 2 人でかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。

・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。

・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。

・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。

また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。

・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。

・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1、操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチャー部品の接触不良になります。

2、機械の持ち運びに注意してください。

落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。

また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

3、フロッピーディスクやMOディスクを取り扱う製品については

・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。

マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。

・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。

・フィルターの付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。

通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。

･強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データーに影響を及ぼす場合があります。

・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。

・大切なデーターはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。

・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。

・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。

・ファンのほこりの清掃

・カードエッジコネクタータイプの基板はコネクターの清掃を一ヶ月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
安心してご使用していただくために定期的な(5 年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先・・・・・・ビデオトロン株式会社

〒193-0835 東京都八王子市千人町 2－17－16

TEL 042－666－6329

FAX 042－666－6330

受付時間 8:30～17:00

E-Mailcs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042－666－6311

緊急時 ** 090－3230－3507

受付時間 9:00～17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

目　次

1. 概　説

　CK-91HD/SDは、ハイビジョンおよびスタンダードのSDIに対応する小型・軽量のカラースーパー装置です。フィルとキー信号によるエクスターナルキースーパーとライブカラーだけのセルフキースーパーの選択が可能で、キー信号を持たないスーパー素材をリアルタイムでスーパーする報道番組のカラースーパー装置として最適です。必要に応じてスーパーとエッジに任意の着色ができます。また予めフラッシュメモリに記録したFILL＋KEYのスーパー素材を合成することができます。

　中継時の送出を考慮し、リモコンでスーパーのTAKE、MASKのコントロールができます。

　各種の設定は、プレビュー画面のオンスクリーンメニューまたは本体正面の表示器で簡単にできます。

《特　長》

・HD-SDI／SD-SDI両対応

・FILL＋KEYのスーパー素材を、2枚記録可能

・テイクリモコンからスーパーの特定部分のマスクON/OFFが可能

・外部キーとセルフキーに対応

・アディショナルセルフキーモード《LINE×(1-KEY)＋FILL》にも対応

・Y+Cのセルフキーで低輝度のカラー信号もきれいに抜くことが可能

・スーパーとエッジに任意の着色が可能

・スーパー素材を任意の位置へポジション移動

・プレビュー出力にセーフティーマーカーが合成

・1U　ハーフサイズで小型・軽量

注意！　AUTO GAIN ON で使用している場合、下記の条件においてLINE 映像が黒になる事があります。

FILL、KEY 入力に全画面黒信号が入力された場合、KEY が 100%の全画面ベタになるため、スーパーをONするとFILL の黒信号をLINE 映像に合成するため、LINE 映像が黒になります。

セルフキーモードの場合FILL入力に全画面黒信号が入力された際、同様にLINE映像が黒になります。

2. 構　成

1. 構　成

【CK-91HD/SD】

番号	品名	形名・規格	数量	記事
1	カラースーパー本体	CK-91HD/SD	1台	
2	取扱説明書		1部	
3	電源ケーブル		1本	
4	ヒューズ	2A	3本	
5	REMOTEコネクター	HR10A-10P-12P	1個	オプションがある場合はケーブルに付属

【TAKE リモコン　2 ボタンタイプ】（オプション）

番号	品名	形名・規格	数量	記事
1	TAKEリモコン/MASK付き	CK-91-01	1台	2ボタン
2	コントロールケーブル			2ボタンタイプ用

【TAKE リモコン　1 ボタンタイプ】（オプション）

番号	品名	形名・規格	数量	記事
1	TAKEリモコン	CK-90-03	1台	1ボタン
2	コントロールケーブル			1ボタンタイプ用

3. 機　能

1. CK-91HD/SD

HD-SDI/SD-SDI両対応です。HD/SDの切り替えはメニュー選択です。

エマージェンシー・スルーに対応しています。（本体背面LINE OUT2のみ有効です）

スーパーONタリーを出力します。

◇スーパー

・FILL、KEY引き込み範囲　±3H

・ファイル記録FILL＋KEYの静止画を2枚

読み出しを任意の位置へ移動可

・キー入力　　ハイ・クリップ、ロー・クリップ調整

自動抜け調整機能

エクスターナルキー、セルフキー、アディショナルセルフキー

・スーパー色　　バリアブル・カラー、フィル入力

・スーパーマスク任意のエリアのマスクをON/OFF

・ポジション移動スーパーを任意の位置へ移動可

◇エッジ

・エッジ色　　バリアブル・カラー

・ハード　　エッジ幅　2ドット、4ドット、6ドット、8ドット

・ソフト　　エッジ幅　2ドット、4ドット、6ドット、8ドット

・ドロップ　　エッジ幅　2ドット、4ドット、6ドット、8ドット

◇トランジション　カット、フェード

◇出力位相調整　REF信号に対して0～1H

◇REF信号　　3値シンク/BBS/ラインロックに対応

2. TAKE リモコン　/ 2 ボタンタイプ　（オプション）

・スーパーテイク各chのスーパーをON/OFFON時　赤色点灯

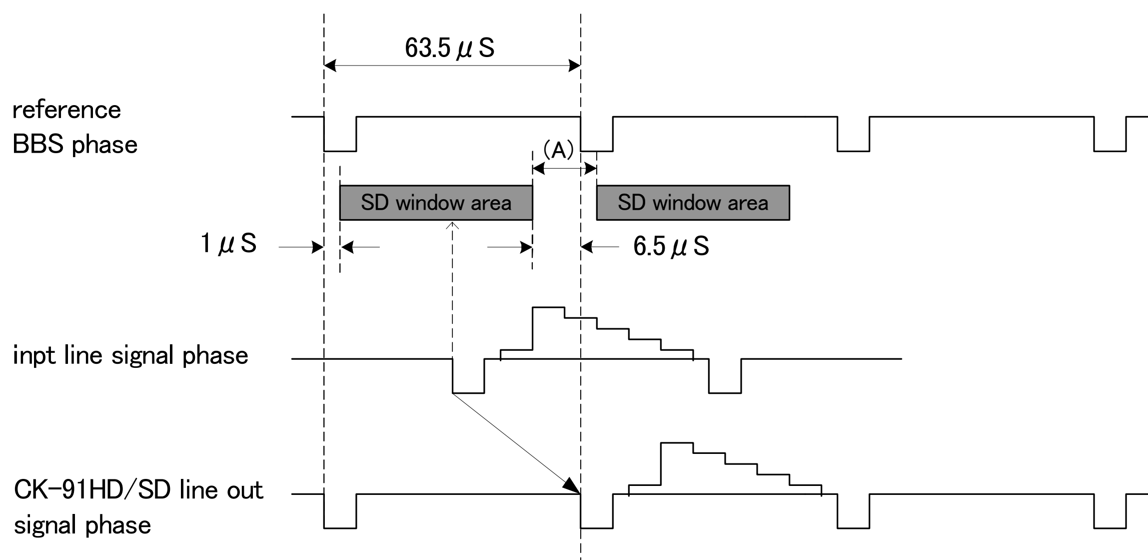
・スーパーマスク各chのマスクをON/OFFON時　赤色点灯

3. TAKE リモコン　/ 1 ボタンタイプ　（オプション）

・スーパーテイク各chのスーパーをON/OFFON時　赤色点灯

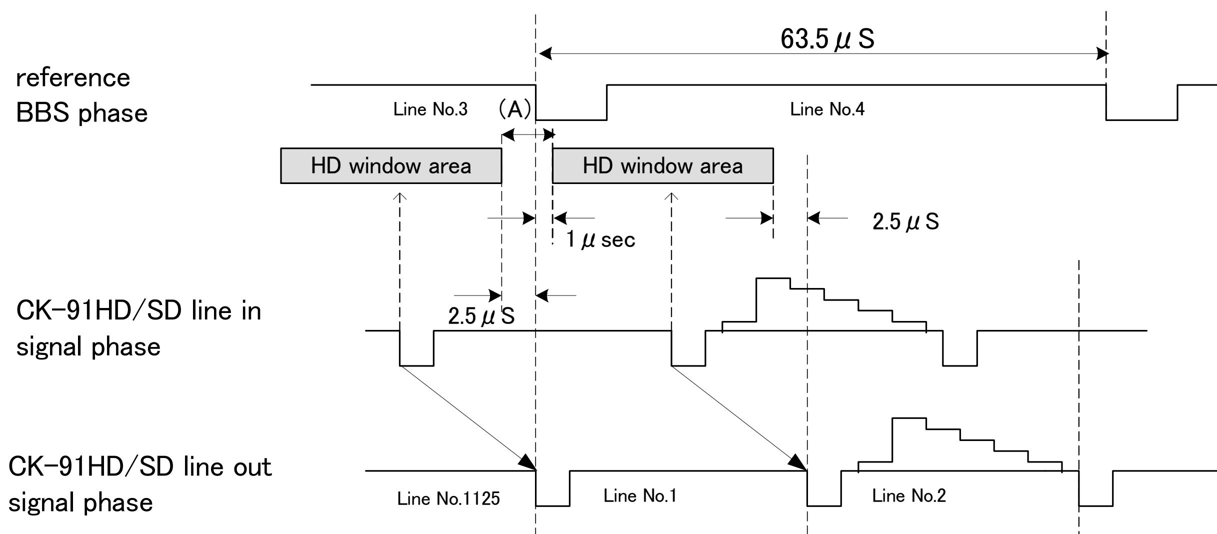
4. 引き込み範囲

本機はREF信号の位相に同期して映像が出力されます。525iモードで動作時のLINE信号引き込み範囲（window area）を下図に示します。（A）は不定領域で、前後どちらのwindow areaに引き込まれるか判りませんので、この範囲にLINE信号のH位相が来ないようにしてください。入力のLINE信号は直後のH位相に引き込まれ、通常LINE信号は1ライン落ちて出力されます。入力のライン信号が1ライン遅れていた場合は2ライン落ちます。スーパー信号はフレーム遅延で出力している為、全ての位相を引き込みます。



525i window area

1080iモードで動作時のLINE信号引き込み範囲（window area）を下図に示します。（A）は不定領域です。



1080i window area

5. 出力位相調整（SYSTEM PHASE）

CK-91HD/SDには出力位相、及びwindow areaを調節する機能があります。CK-91HD/SDの出力位相を後段の機器の引き込み範囲に合わせたい時や、CK-91HD/SDの出力を1LINE落ちではなく、最短遅延で出力させたい時に便利です。

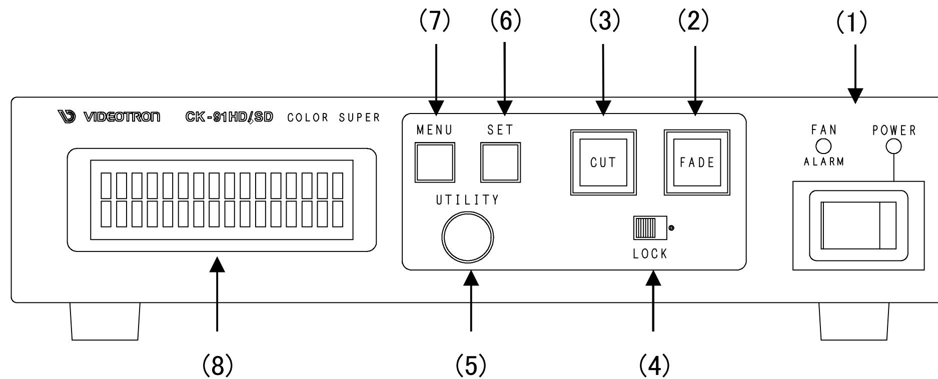
出力位相調整はメニューのSYSTEM PHASEで行います。最小の遅延で出力させたい時はBBS信号に対してLINE信号が遅れている分プラス6.5μS（HDは2.5μS）だけSYSTEM PHASEを調整します。

SYSTEM PHASE の調整範囲は SD:0～858 ステップ（1 ステップ 74nS）、HD:0～2200 ステップ(:1 ステップ 13.5nS)です。

4. 各部の名称と働き

1. CK-91HD/SD

・正　面



(1)POWER

本体電源のON/OFFスイッチです。電源ONでPOWERランプが点灯します。

ファンに異常が生じるとFAN ALARMランプが点滅します。

(2)TAKE

スーパーをON/OFFします。

(3)MASK

スーパーマスクをON/OFFします。

(4)LOCK

本体正面のコントロールを禁止するスイッチです。右側でスイッチの受付を禁止します。

OFF→ON→OFFと変化させるとメニュー表示をOFFします、再度同様の操作で再表示します。

(5)UTILITY

各項目の設定に使用します。

(6)SET

メニューの表示、設定データーの登録に使います。

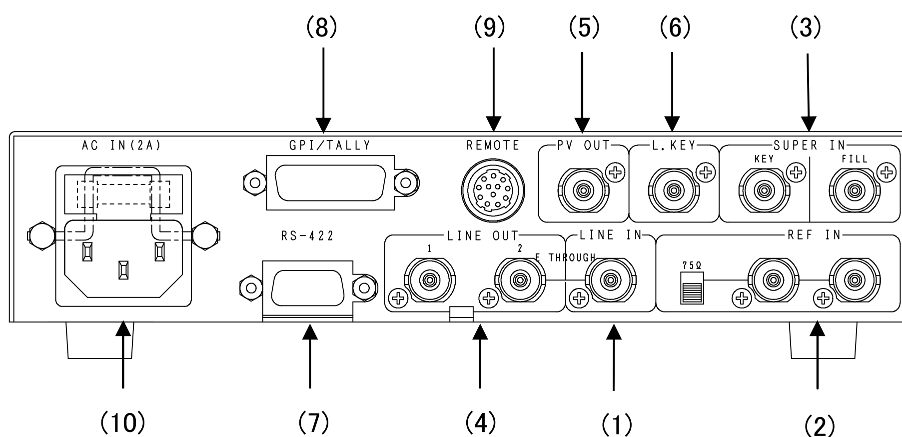
(7)MENU

メニュー操作で一つ前のメニューに戻ります。最後はメニューを閉じます。

(8)表示器

操作メニューを表示します。

・背　面



(1)LINE IN

本線映像信号の入力端子です。

(2)REF IN

同期信号の入力端子です。同期信号の入力がない場合、本線映像信号に同期して動作します。

(3)SUPER IN

スーパー信号の入力端子です。

FILL：着色映像信号。

KEY ：キー映像信号。

(4)LINE OUT

本線映像信号の出力端子です。常時、本線映像信号入力にスーパーした映像を出力します。

(5)PV OUT

プレビューの出力端子です。メニュー画面が合成表示されます。

(6)LKEY

未使用

(7)RS-422

未使用

(8)GPI/TALLY

スーパーのテイクタリーが出力されます。

(9)REMOTE

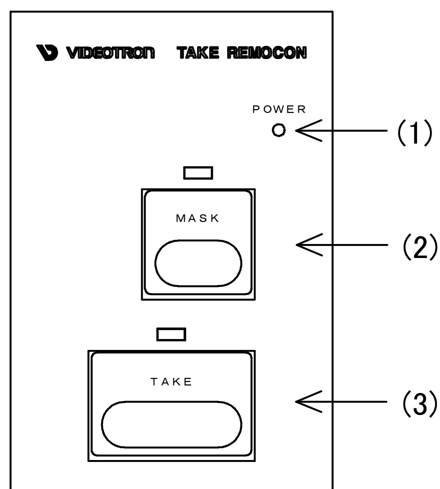
TAKEリモコンと接続するI/Fです。

(10)三端子電源コネクター

三端子の電源コネクターです。（ヒューズホルダー付き）

2. TAKE リモコン ／2 ボタンタイプ （オプション）

・正　面



(1)POWERランプ

CK-91HD/SDと接続すると点灯します。

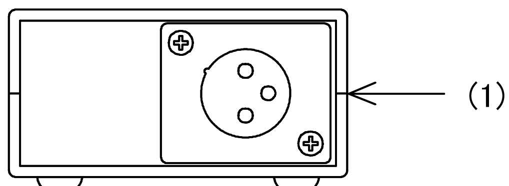
(2)MASK

スーパーにマスクをかけます。

(3)TAKE

スーパーのトランジションを実行します。スーパーがONの時、ランプが赤色に点灯します。

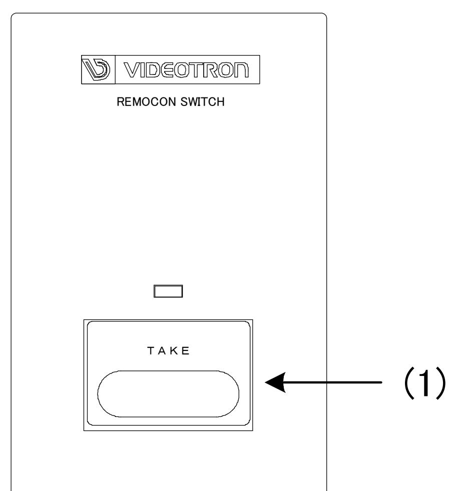
・背　面



(1)CK-91HD/SDのREMOTEと接続するI/Fです。

3. TAKE リモコン ／1 ボタンタイプ （オプション）

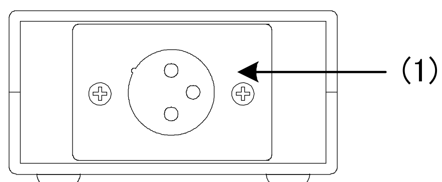
・正　面



(1)TAKE

スーパーのトランジションを実行します。スーパーがONの時、ランプが赤色に点灯します。

・背　面



(1)CK-91HD/SDのREMOTEと接続するI/Fです。

5. 操作方法

1. CK-91HD/SD

(1)基本操作

1)MENUスイッチを押して設定メニューに入ります。

2)UTILITYを回して設定メニューを選択しSETスイッチを押します。
設定項目メニューに移ります。

3)UTILITYを回して設定項目を選択しSETスイッチを押します。
設定項目メニュー階層下の項目内容メニューに移ります。

4)UTILITYを回して項目内容を選択しSETスイッチを押します。
データーを設定し、設定項目メニューに戻ります。
設定を変更する必要がない場合はMENUを押すと、元の設定のまま設定項目メニューに戻ります。

5)3)、4)を繰り返します。

6)MENUスイッチを押して階層を抜けます。

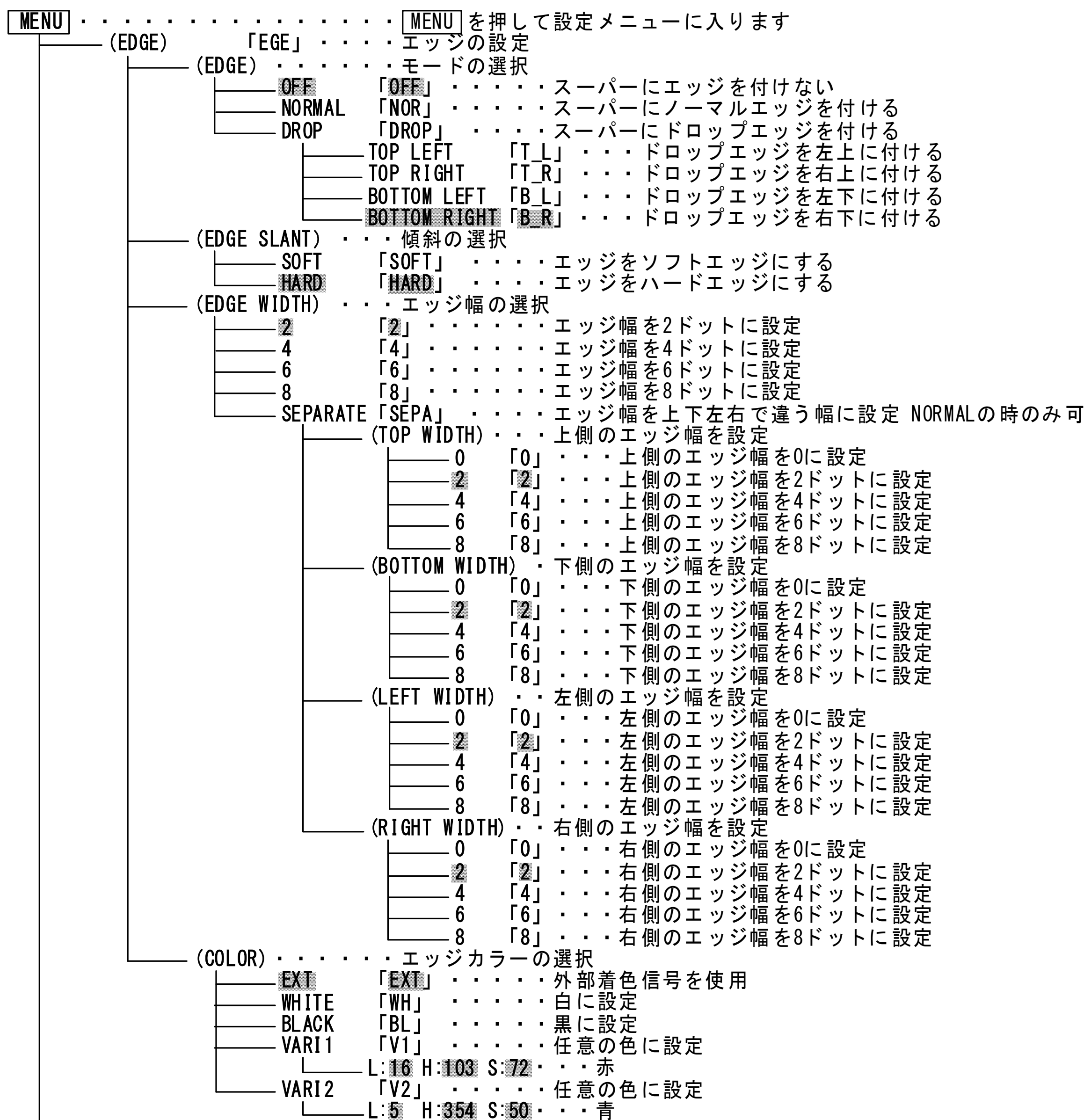
(2)メニューツリー

```
MENU ・・・・・・・・・・・・・・・・・・MENU を押して設定メニューに入ります
 ├── (SYSTEM)    「SYS」・・・・システムの設定
 │    ├── (FORMAT)・・・・・映像フォーマットの選択
 │    │    ├── 1080i   「80i」・・・・・HDTV 1080iフォーマットで動作
 │    │    ├── 720p    「72p」・・・・・HDTV 720pフォーマットで動作
 │    │    └── 525i    「525i」・・・・SDTV 525iフォーマットで動作
 │    ├── (MODE)・・・・・・スーパーインポーズするモードの選択
 │    │    ├── SUPER   「SUP」・・・・・KEY SELECTで選択したKEYのスーパーインポーズ
 │    │    ├── FILE1   「FILE1」・・・・記録したファイル1を読み出しスーパーインポーズ
 │    │    └── FILE2   「FILE2」・・・・記録したファイル2を読み出しスーパーインポーズ
 │    ├── (KEY SELECT)・・・スーパーインポーズするKEYの選択
 │    │    ├── EXT     「EXT」・・・・・外部KEYでスーパーインポーズ
 │    │    ├── ADD     「ADD」・・・・・LINEx(1-KEY)+FILLのモード
 │    │    ├── SELF    「SLF」・・・・・外部FILL信号でスーパーインポーズ
 │    │    └── AUTO    「AUT」・・・・・EXT/SELFの自動切り替えモード、KEY入力の有無で判別
 │    ├── (KEY POSITION)・・キーポジションの設定
 │    │    └── H:0 V:0「H:0 V:0」・・・2ライン、1ドット毎のポジショニング
 │    ├── (AUTO GAIN)・・・・自動ゲインコントロールのON/OFF ※1参照
 │    │    ├── ON      「ON」
 │    │    └── OFF     「OFF」
 │    ├── (REMOTE)・・・・・リモコンタイプの選択 ※2参照
 │    │    └── CONTROL1～10 「1～10」・"9"
 │    ├── (SAFETY MARKER)・・セーフティーマーカーの選択
 │    │    ├── 80%     「80%」・・・・・80%のセーフティーマーカー
 │    │    ├── 86%     「86%」・・・・・86%のセーフティーマーカー
 │    │    └── OFF     「OFF」
 │    ├── (4:3 MARKER)・・・4:3 マーカーのON/OFF
 │    │    ├── ON      「ON」
 │    │    └── OFF     「OFF」
 │    ├── (COLOR LIMIT)・・・カラーリミッターのON/OFF
 │    │    ├── ON      「ON」・・・・・色差からRGBに変換された際のﾚﾍﾞﾙｵｰﾊﾞｰがなくなります
 │    │    └── OFF     「OFF」
 │    ├── (SYSTEM PHASE)・・システムの位相調整 ※3参照
 │    │    └── 0～2200「0～2200」
 │    ├── (MENU)・・・・・・プレビュー画面のメニューのON/OFF
 │    │    ├── ON      「ON」
 │    │    └── OFF     「OFF」
 │    └── (ANC)・・・・・・・補助データのスルー/ブランクの設定
 │         ├── THRU    「THRU」
 │         └── BLANK   「BLANK」
 ├── (TRANSITION)   「TRN」・・トランジションの設定
 │    ├── (TAKE MODE)・・・・トランジションの選択
 │    │    ├── CUT     「CUT」・・・・・トランジションをCUTに設定
 │    │    └── FADE    「FADE」・・・・トランジションをFADEに設定
 │    └── (FADE SPEED)・・・1～150フレームまで設定可能
 │         └── 1～150 「1～150」・・・"30"
 ├── (FILL)      「FIL」・・・・フィルの設定
 │    ├── (FILL SELECT)・・・フィルの選択
 │    │    ├── EXT     「EXT」・・・・・外部着色信号を使用
 │    │    ├── WHITE   「WH」・・・・・白に設定
 │    │    ├── BLACK   「BL」・・・・・黒に設定
 │    │    ├── VARI1   「V1」・・・・・任意の色に設定
 │    │    │    └── L:16 H:103 S:72・・・赤
 │    │    └── VARI2   「V2」・・・・・任意に色に設定
 │    │         └── L:5  H:354 S:50・・・青
 │    └── (FILL POSITION)・・フィルポジションの設定
 │         └── H:0 V:0「H:0 V:0」・・・2ライン、2ドット毎のポジショニング
```

※「　」内は本体正面のディスプレイの表示を示します。
一部モードにより表示されないメニューがあります。
網掛け文字は工場出荷時の設定です。

・工場出荷時への変更
1. SET スイッチを押したまま、本体の電源スイッチをONします。
2. 本体ディスプレイにメニューが表示されたら SET スイッチを放します。

LOCKスイッチをOFFの状態からON→OFFを繰り返すことで、プレビュー画面のメニューのOFF/ONができます。



※「　」内は本体正面のディスプレイの表示を示します。
一部モードにより表示されないメニューがあります。
網掛け文字は工場出荷時の設定です。

・工場出荷時への変更

1. SET スイッチを押したまま、本体の電源スイッチをONします。
2. 本体ディスプレイにメニューが表示されたら SET スイッチを放します。

LOCKスイッチをOFFの状態からON→OFFを繰り返すことで、プレビュー画面のメニューのOFF/ONができます。



※「 」内は本体正面のディスプレイの表示を示します。
一部モードにより表示されないメニューがあります。
網掛け文字は工場出荷時の設定です。
・工場出荷時への変更
1. SET スイッチを押したまま、本体の電源スイッチをONします。
2. 本体ディスプレイにメニューが表示されたら SET スイッチを放します。

LOCKスイッチをOFFの状態からON→OFFを繰り返すことで、プレビュー画面のメニューのOFF/ONができます。

**1 AUTO GAIN

KEYのクリップ量を自動調整するモードです。KEYのレベルのMAX、MIN値を検出して、KEYのレベルが100%～0%の範囲で動作するように自動調整されます。また、KEY入力が無い場合や、KEYが全画面黒レベルである場合、KEYは全画面100%のレベルで出力されます。

KEYのMAXレベルが意図して100%に満たない場合もレベルが持ち上げられてしまい、期待通りの結果が得られないことがありますが、その際はAUTO GAINモードをOFFにして使用してください。

注意！ AUTO GAIN ON で使用している場合、下記の条件において LINE 映像が黒になる事があります。

FILL、KEY 入力に全画面黒信号が入力された場合、KEY が 100%の全画面ベタになるため、スーパーを ON すると FILL の黒信号を LINE 映像に合成するため、LINE 映像が黒になります。

セルフキーモードの場合FILL入力に全画面黒信号が入力された際、同様にLINE映像が黒になります。

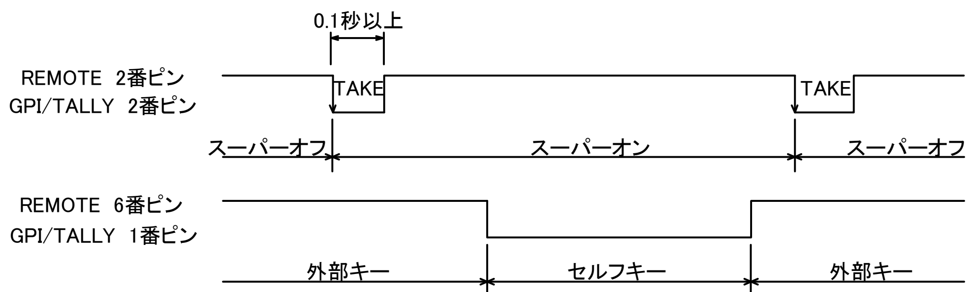
**2 REMOTE

REMOTE、GPI/TALLYコネクターの仕様は、P-21「6.外部インターフェース」を参照してください。

(1)CONTROL1

TAKEリモコン(CK-91-01)を使用の際は、この設定にしてください。TAKEのリモートコントロールができます。

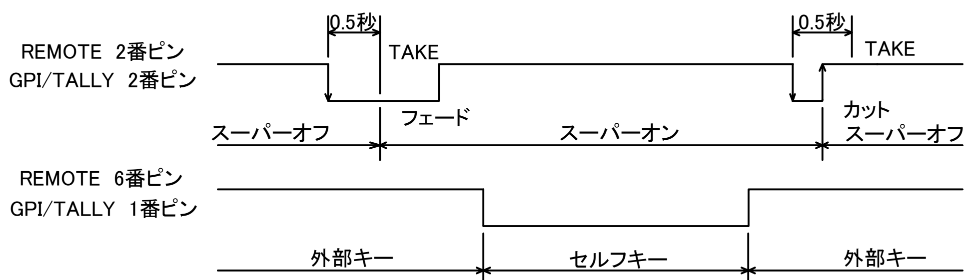
REMOTEの2番ピンをテイク、6番ピンを外部キーとセルフキーの切り替えに設定します。



(2)CONTROL2

REMOTEの2番ピンをテイク、6番ピンを外部キーとセルフキーの切り替えに設定します。

テイクスイッチの押し続けた長さが約0.5秒以下でカット、それ以上押しているとフェードします。

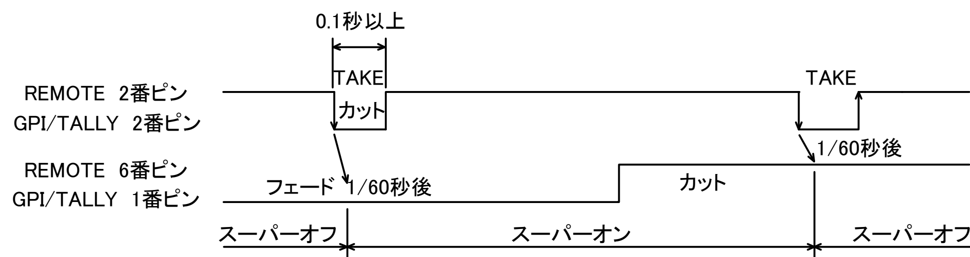


(3)CONTROL3

REMOTEの2番ピンをテイク、6番ピンをカットとフェードの切り替えに設定します。

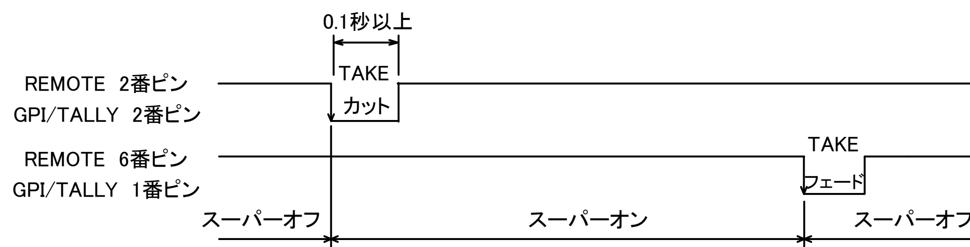
6番ピンを"L"にするとフェード、"H"にするとカットに設定します。

テイクスイッチが押されて1/60秒後、6番ピンをサンプルします。



(4)CONTROL4

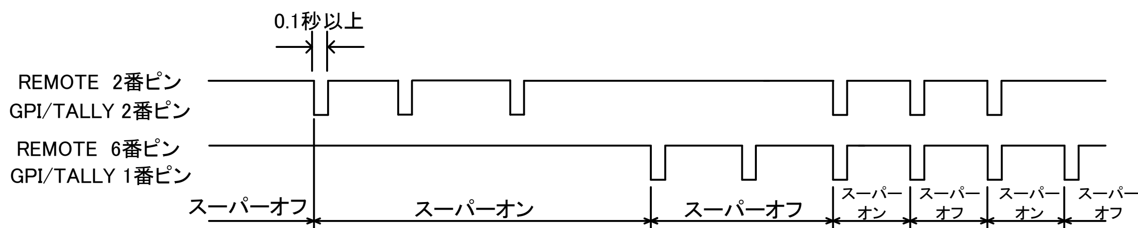
REMOTEの2番ピンをカット、6番ピンをフェードに設定します。



(5) CONTROL5

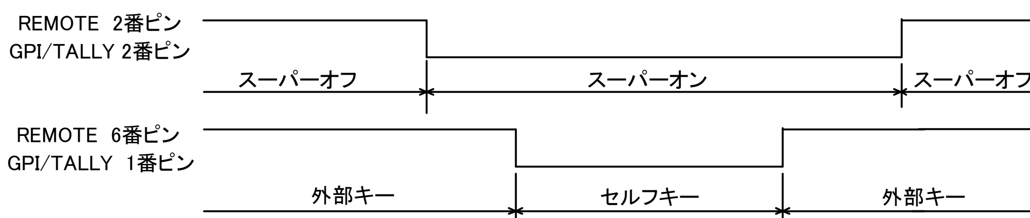
REMOTEの2番ピンをテロップチェンジ信号、6番ピンをテロップオフ信号に設定します。

2番ピンと6番ピンに同時に信号が入るとトグル動作します。



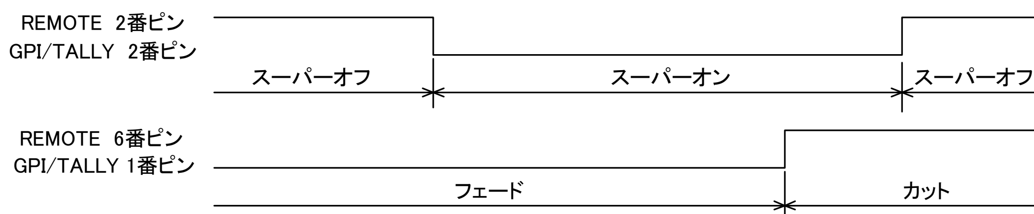
(6) CONTROL6

REMOTEの2番ピンをテイク(レベル)、6番ピンを外部キーとセルフキーの切り替えに設定します。



(7) CONTROL7

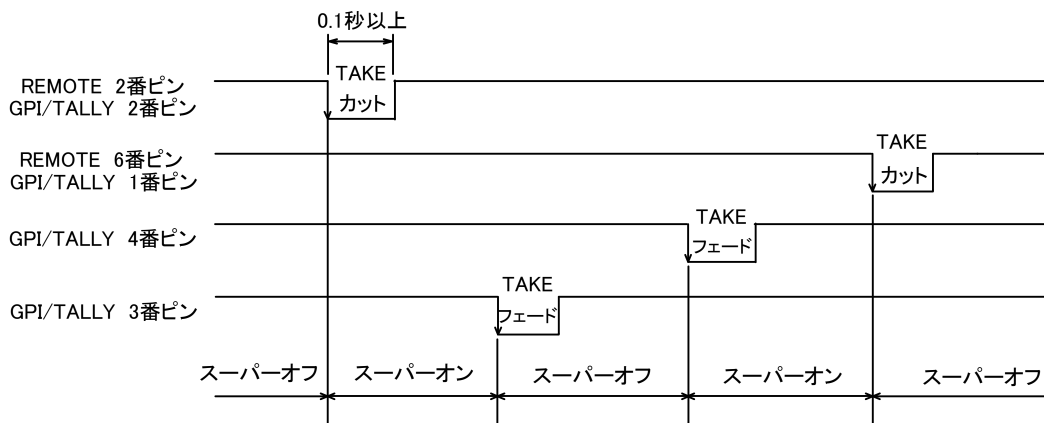
REMOTEの2番ピンをテイク(レベル)、6番ピンをカットとフェードの切り替えに設定します。



(8) CONTROL8

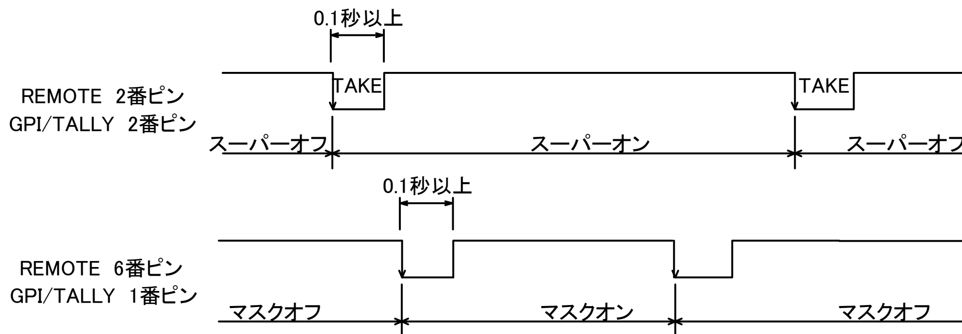
GPI/TALLYの1番～4番ピンを使用する設定です。2番ピンはカットイン、1番ピンはカットアウト、

4番ピンはフェードイン、3番ピンはフェードアウトです。



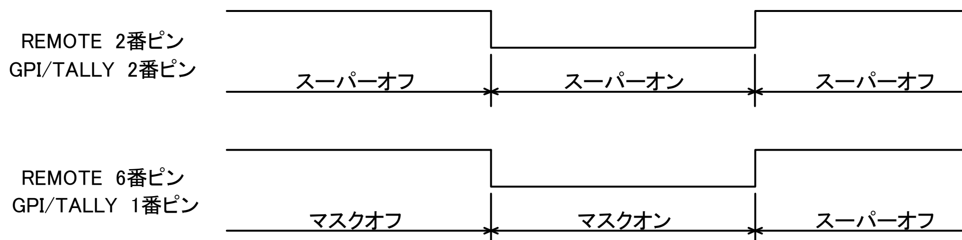
(9) CONTROL9

REMOTEの2番ピンをテイク、6番ピンをスーパーマスクに設定します。



(10) CONTROL10

REMOTEの2番ピンをテイク(レベル)、6番ピンをスーパーマスク(レベル)に設定します。



**3 SYSTEM PHASE

本機はREF信号の位相に同期して映像が出力されます。LINE信号がREF信号より進んでいる場合(−0.5H以内)はREF信号と同位相で出力されますが、REF信号より遅れている場合LINE、スーパー信号共に1LINE落ちで出力されます。この時1LINE落ちではなく、ドット遅延で出力させたい時にSYSTEM PHASEを調整して擬似的にREF信号を遅らせることができます。最小のドット遅延で出力させたい時は実際のREF信号に対してLINE信号が遅れている分だけSYSTEM PHASEを調整します。

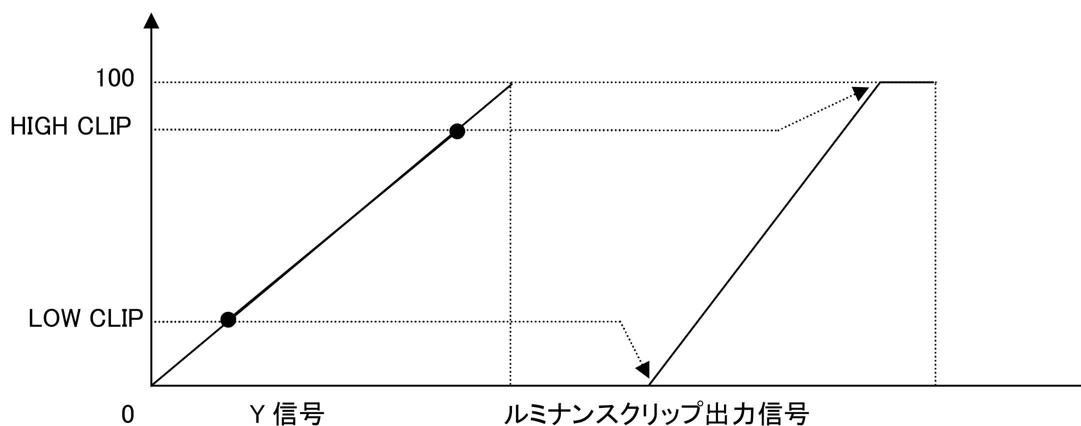
SYSTEM PHASEの調整範囲はSD:0〜858、HD:0〜2200(SD:1ステップ74nS、HD:1ステップ13.5nS)です。

**4 KEY CLIP

キーのクリップでは、ルミナンスのクリップ、クロマのクリップの設定を行います。

クリップ点を設定することにより、外部キーの場合はLUMIクリップでHIGHクリップとLOWクリップの調整を行い、セルフキーの場合はキー信号となる輝度信号(Y信号)とクロマ信号(R−YとB−Yの合成)のHIGHクリップとLOWクリップを調整することができます。

(1) LUMINANCE CLIP

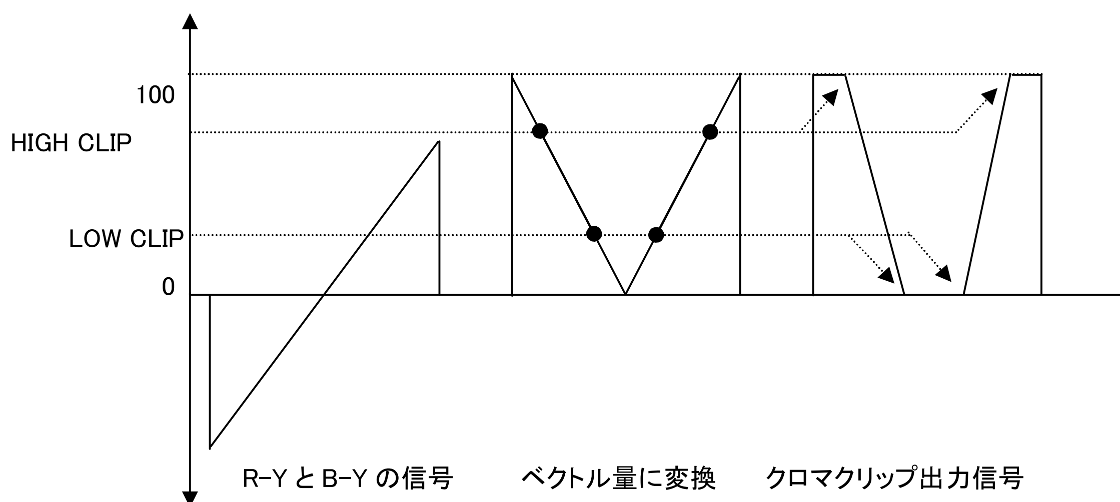


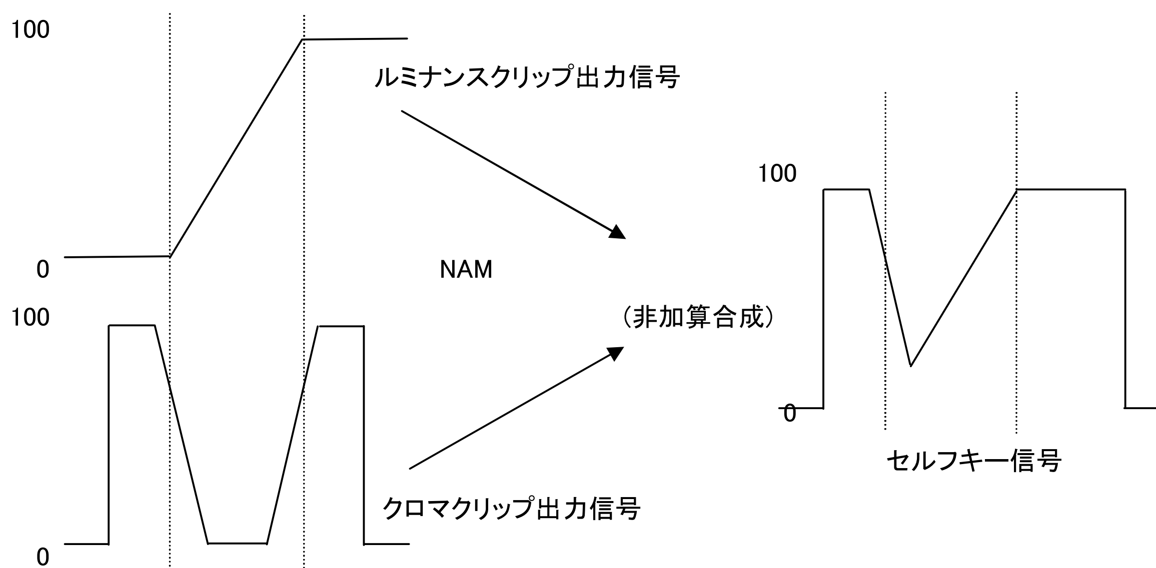
ルミナンスクリップ出力信号はロー・クリップ点を0、ハイ・クリップ点を100として出力されます。

H:100 L:0で入力信号がそのまま出力されます。

(2) CHROMA CLIP

KEY SELECTでSELF選択時(セルフキーモード)のみ有効です。





クロマクリップ出力信号は、R-YとB-Yの信号をベクトル量に変換し、ルミナンスクリップ出力信号と同様にHIGHクリップとLOWクリップを調整します。ルミナンスクリップ出力信号とクロマクリップ出力信号をNAM(非加算合成)し、セルフキー信号として使います。

H:100 L:0で入力信号がそのまま出力されます。

**5　COPY

拡張用のモードです、現在使用できません。

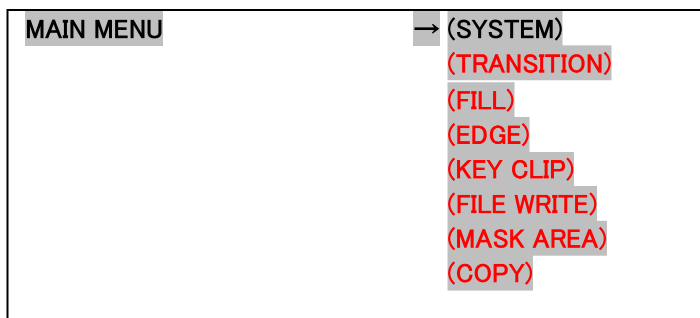
(3)操作例

SYSTEM FORMAT:525iで、外部からのKEY、FILLを使用して、LINE INの映像にスーパーインポーズします。

1)MENUスイッチを押して設定メニューに入ります。

MENUスイッチを押した直後は「SYSTEM」が選択されます。

（プレビュー画面）　（本体ディスプレイ）





**図中の黒い文字(MAIN MENU、→、SYSTEM)は白い文字で、グレーの文字(TRANSITION以下)はグレーの文字で表示されます。また文字の背景は黒いプレートです。

MAIN MENUでは選択された項目が白い文字、他の項目はグレーの文字で表示されます。

2)UTILITYを回して「SYSTEM」を選択しSETスイッチを押します。

3)UTILITYを回して「FORMAT」を選択します。UTILITYを回すと項目が替わっていきます。

（プレビュー画面）　（本体ディスプレイ）

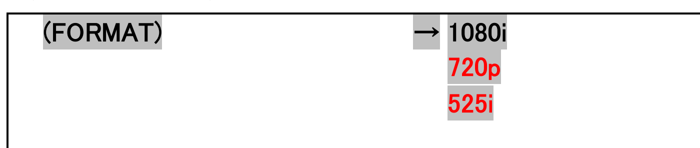


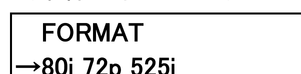


※例として現在は「1080i」が設定されています。

4)SETスイッチを押して項目を決定します。「→」が以前設定されていたパラメータ部へ移動します。

（プレビュー画面）　（本体ディスプレイ）

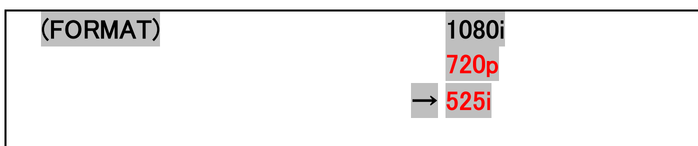




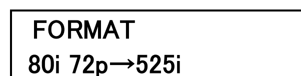
**例として現在は「1080i」が設定されています。

5）UTILITYを回して「525i」を選択します。

（プレビュー画面）



（本体ディスプレイ）



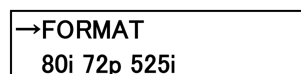
**パラメータを変更しない場合はMENUスイッチを押します。以前の設定のまま「→」が項目部へ移動します。

6）SETスイッチを押してパラメータを決定します。「→」が自動で項目部へ移動します。

（プレビュー画面）



（本体ディスプレイ）



以下、同様の操作です。

7）UTILITYを回して「MODE」を選択しSETスイッチを押します。

8）UTILITYを回して「SUPER」を選択しSETスイッチを押します。

（プレビュー画面）



（本体ディスプレイ）



9）UTILITYを回して「KEY SELECT」を選択しSETスイッチを押します。

10）UTILITYを回して「EXT」を選択しSETスイッチを押します。

（プレビュー画面）



（本体ディスプレイ）



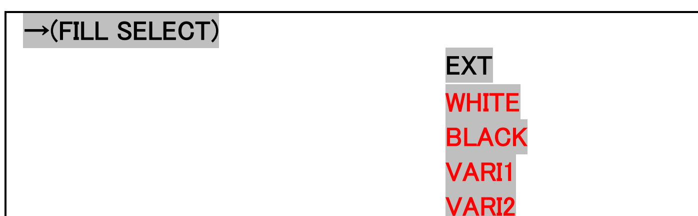
11）MENUスイッチを押し設定メニューに戻ります。

12）UTILITYを回して「FILL」を選択しSETスイッチを押します。

13）UTILITYを回して「FILL SELECT」を選択しSETスイッチを押します。

14）UTILITYを回して「EXT」を選択しSETスイッチを押します。

（プレビュー画面）



（本体ディスプレイ）



15)MENUスイッチを押し設定メニューに戻ります。

16)UTILITYを回して「TRANSITION」を選択しSETスイッチを押します。

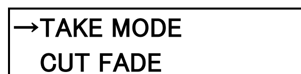
17)UTILITYを回して「TAKE MODE」を選択しSETスイッチを押します。

18)UTILITYを回して「FADE」を選択しSETスイッチを押します。

(プレビュー画面)



(本体ディスプレイ)



19)UTILITYを回して「FADE SPEED」を選択しSETスイッチを押します。

20)UTILITYを回して「トランジション時間」を設定しSETスイッチを押します。

(プレビュー画面)



(本体ディスプレイ)



21)MENUスイッチを押して階層を抜けます。

22)TAKEスイッチを押します。

スイッチが点灯してLINE INの映像にスーパーをONします。

23)もう一度TAKEスイッチを押すとスーパーをOFFし、スイッチが消灯します。

(4)工場出荷時の設定

下記の操作で工場出荷時の設定に戻ります。

1)SETスイッチを押したまま、本体の電源スイッチをONします。

2)本体ディスプレイにメニューが表示されたら、SETスイッチを放します。

**メニューツリーの網掛け文字部が工場出荷時の設定です。

2. TAKE リモコン (オプション)

(1)スーパーのON/OFF

TAKEを押すと、スーパーがONします。再度押すとOFFします。

(2)スーパーマスク

MASKを押すと、プリセットされたマスクパターンでスーパーをマスクします。

6. 外部インターフェース

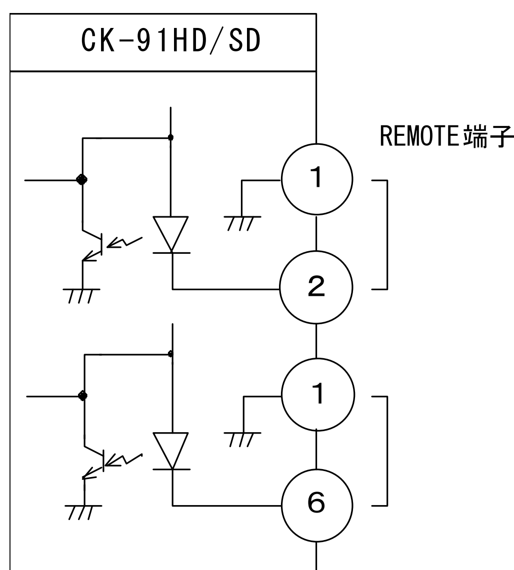
1. CK-91HD/SD

(1)REMOTE

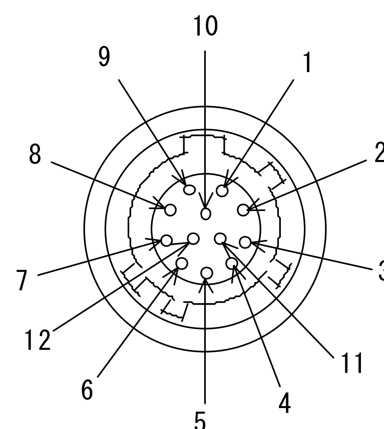
1)リモートテイク

編集機のGPIなど外部からのTAKEとEXT/SELF KEYが制御できます。(オプションのTAKEリモコンとの接続で使用します)

(1) コネクター図



REMOTE用コネクター
HR10A-10P-12P (ヒロセ電機)
半田付け端子側

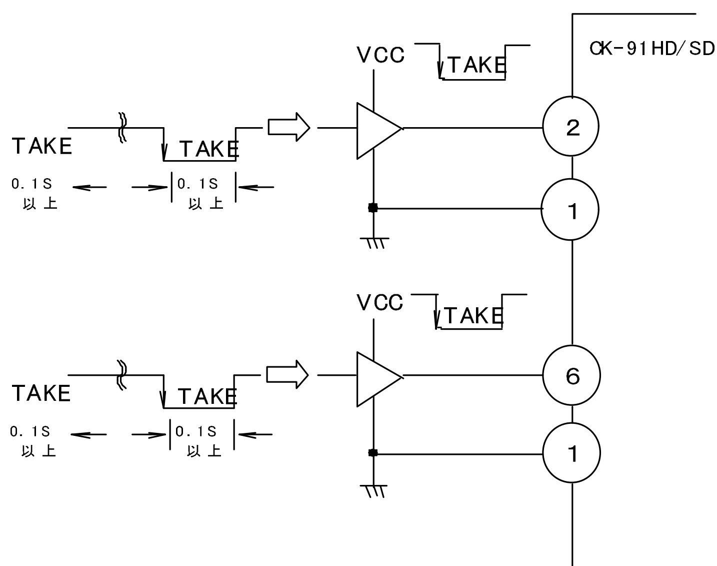


(2) 配線方法

付属のREM TAKE用コネクター(HR10A-10P-12P)の半田付け側は上記のピン番号です。

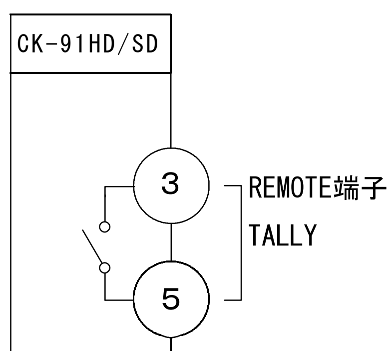
動作はP-13「2 REMOTE」を参照してください。

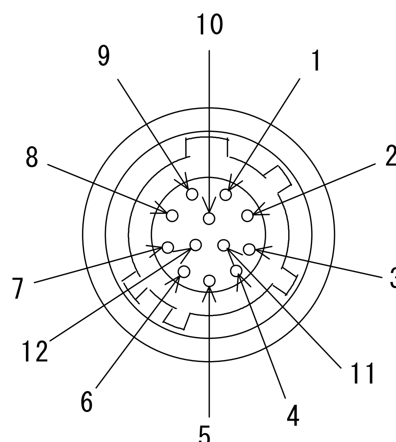
(3) TTLレベルでコントロールする場合(例:REMOTE設定 CONTROL1)



2)タリー出力スーパーがオンの時にタリー出力します。

(1) コネクター図





**接点出力　最大定格　AC/DC 60V、300mA

(2) 配線方法

・付属のREM TAKE用コネクター(HR10A-10P-12P)の半田付け側は、上記のピン番号です。

・スーパーがオンの時3番と5番が短絡します。

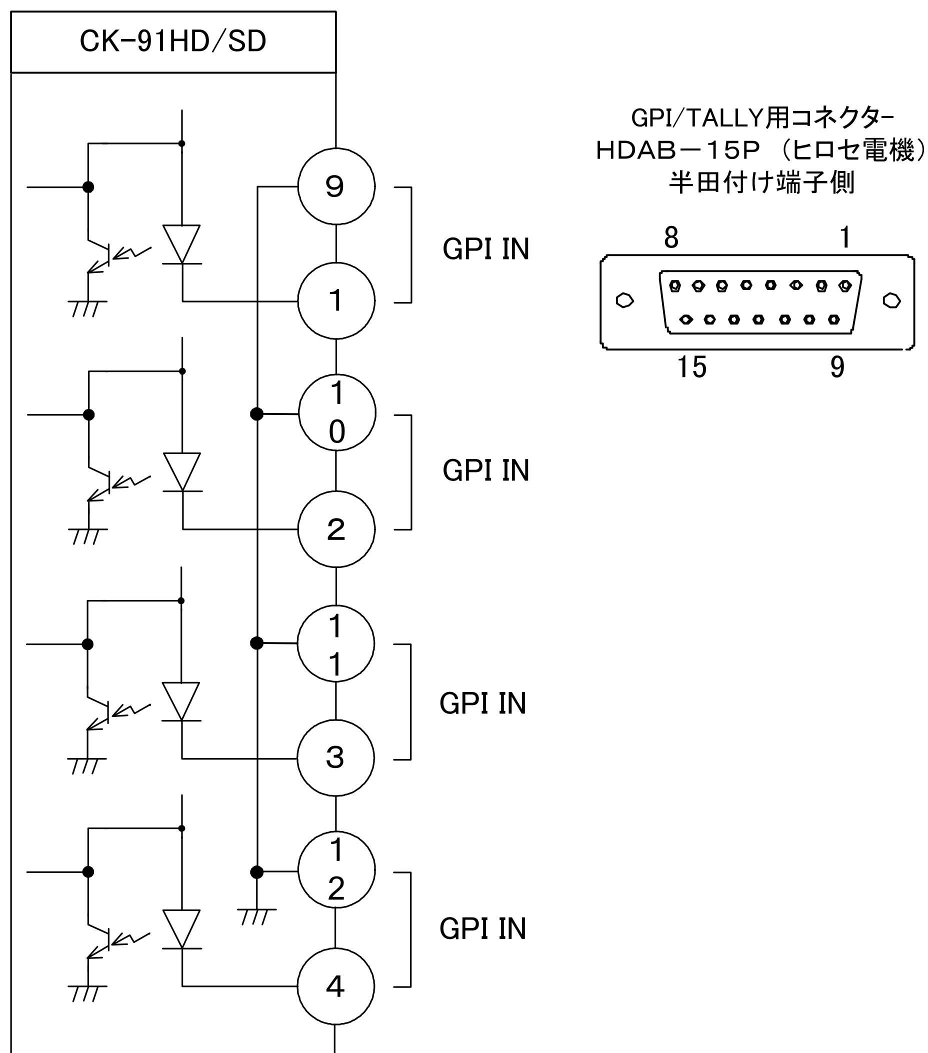
注意)コネクターの7番からは+12Vが出力されています。指定機器(オプション機器)以外は接続しないようお願いします。

（2）GPI/TALLY

1）GPI制御

編集機のGPIなど外部からのTAKEとEXT/SELF KEYが制御できます。

（1） コネクター図



（2） 配線方法

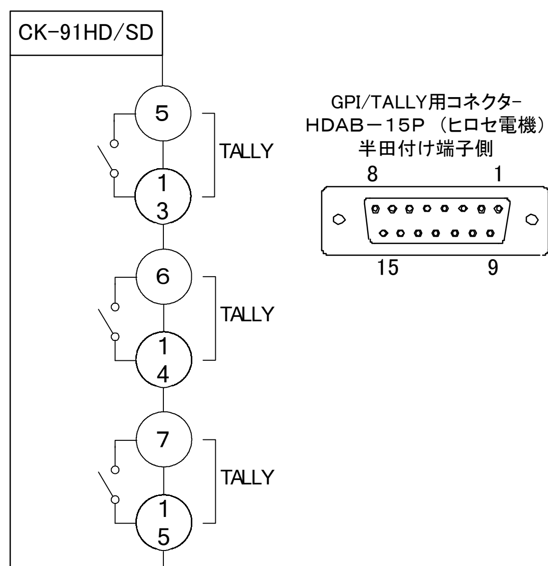
GPI/TALLY用コネクター(HDAB-15P)の半田付け側は上記のピン番号です。

動作はP-13「※2 REMOTE」を参照してください。

2)タリー出力

スーパーがオンの時にタリー出力します。

(1) コネクター図



**接点出力　最大定格　AC/DC 60V、300mA

(2) 配線方法

・GPI/TALLY用コネクター(HDAB-15P)の半田付け側は上記のピン番号です。

・スーパーがオンの時5番と13番が短絡します。

・スーパーマスクがオンの時6番と14番が短絡します。

2. TAKE リモコン （オプション）

(1)REMOTE(TAKE REMOCON I/F)

オプションのTAKEリモコンを接続するI/Fです。XLRオス。

7. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。

（文中の→は対処方法を示しています）

現 象

電源が入らない！

原 因

・本体正面の電源スイッチは ON 側になっていますか？

・本体の電源ケーブルのプラグはコンセントに挿入されていますか？

・本体のヒューズは切れていませんか？

→もし交換してすぐにヒューズが切れるようであれば、直ちに使用を中止し、下記の連絡先にご連絡ください。

現 象

入力信号素材が正常にモニターに出力されない！

原 因

・映像フォーマットの設定がシステムに合っていますか？

現 象

TAKE/MASK スイッチを押してもスイッチが点灯もしくは消灯しない！

原 因

・LOCK スイッチの設定が LOCK 解除側になっていますか？

現 象

TAKE スイッチを押しても LINE OUT にスーパーされない！

原 因

・LOCK スイッチの設定が LOCK 解除側になっていますか？

・SUPER MODE の設定が、正しく(SUPER MODE または FILE MODE に)設定されていますか？

現 象

設定したデーターがバックアップされない！

原 因

・設定した最後に SET スイッチを押してからメニューを閉じられましたか？

→設定した最後には SET スイッチを押してから MENU スイッチを押してメニューから抜けてください。

現 象

FAN ALARMランプが点滅している！

原 因

・ファンに埃などが付着していませんか？

→本体の電源をOFFして、ファンの清掃を行ってください。

清掃後も点滅している場合は下記の連絡先にご連絡ください。

お問い合わせは、当社製造技術部までご連絡ください。

8. 仕 様

1. 定 格

(1)CK-91HD/SD

◇入力信号

・LINE信号

SMPTE-292M or SMPTE-259M BNC 1系統

・FILL信号

SMPTE-292M or SMPTE-259M BNC 1系統

・KEY信号

SMPTE-292M or SMPTE-259M BNC 1系統

・REF信号

3値SYNC 0.6Vp-p/75Ω ブリッジ可能

BBS 0.43Vp-p/75Ω(3値SYNCとBBSは自動切り替え)

◇出力信号

・本線映像信号

SMPTE-292M or SMPTE-259M BNC 2系統

・PREVIEW信号

SMPTE-292M or SMPTE-259M BNC 1系統

◇SDIデジタルフォーマット

・1080i 1920×1080i(59.94Hz)

・720p 1280×720p(59.94Hz)

・525i 720×487i(59.94Hz)

◇REMOTE I/F HR10A-10P-12P(ヒロセ電機) × 1

◇接点入出力 D-sub15ピン(f)(入力4、出力3)× 1

**接点出力の1chをスーパーのTALLY出力に使用

ピン間の絶対最大定格は60V、300mA

◇RS-422 D-sub9ピン(f) × 1 (未使用)

◇電源 AC90~110V 50/60Hz 22VA

◇外形寸法 200(W)×44(H)×346.1 (D)mm(ゴム足、突起物を除く)

◇質量 3kg

◇動作温度・動作湿度 0~40℃・20~80%RH(ただし結露なき事)

(2)TAKE リモコン / 2 ボタンタイプ (オプション)

◇TAKE REMOCON I/FXLRオス × 1

◇電源 コネクターから供給 12V 0.3A

◇外形寸法 60(W)×90(H)×30(D)mm(ゴム足、突起物を除く)

◇質量 0.2kg

◇動作温度・動作湿度 0~40℃・20~80%RH(ただし結露なき事)

(3)TAKE リモコン ／1 ボタンタイプ （オプション）

◇TAKE REMOCON I/FXLRオス × 1

◇電源　　　　コネクターから供給 12V 0.1A

◇外形寸法　　55(W)×85(H)×29(D)mm（ゴム足、突起物を除く）

◇質量　　　　0.2kg

◇動作温度・動作湿度　　0～40℃・20～80%RH（ただし結露なき事）

2. 性 能

(1)映像

・サンプリング周波数　　74.18MHz／13.5MHz

・本線信号分解能　　　10bit

・本線遅延時間　　　　インプットロック時HD：1.17μS、SD：4.76μs

REF同期時HD：HD SDI 1HとBB 4Hが同相

SD：REFと同位相

・フィル、キー遅延時間　本線遅延時間 ＋ 1フレーム

・出力位相調整REF信号に対して0～1H **

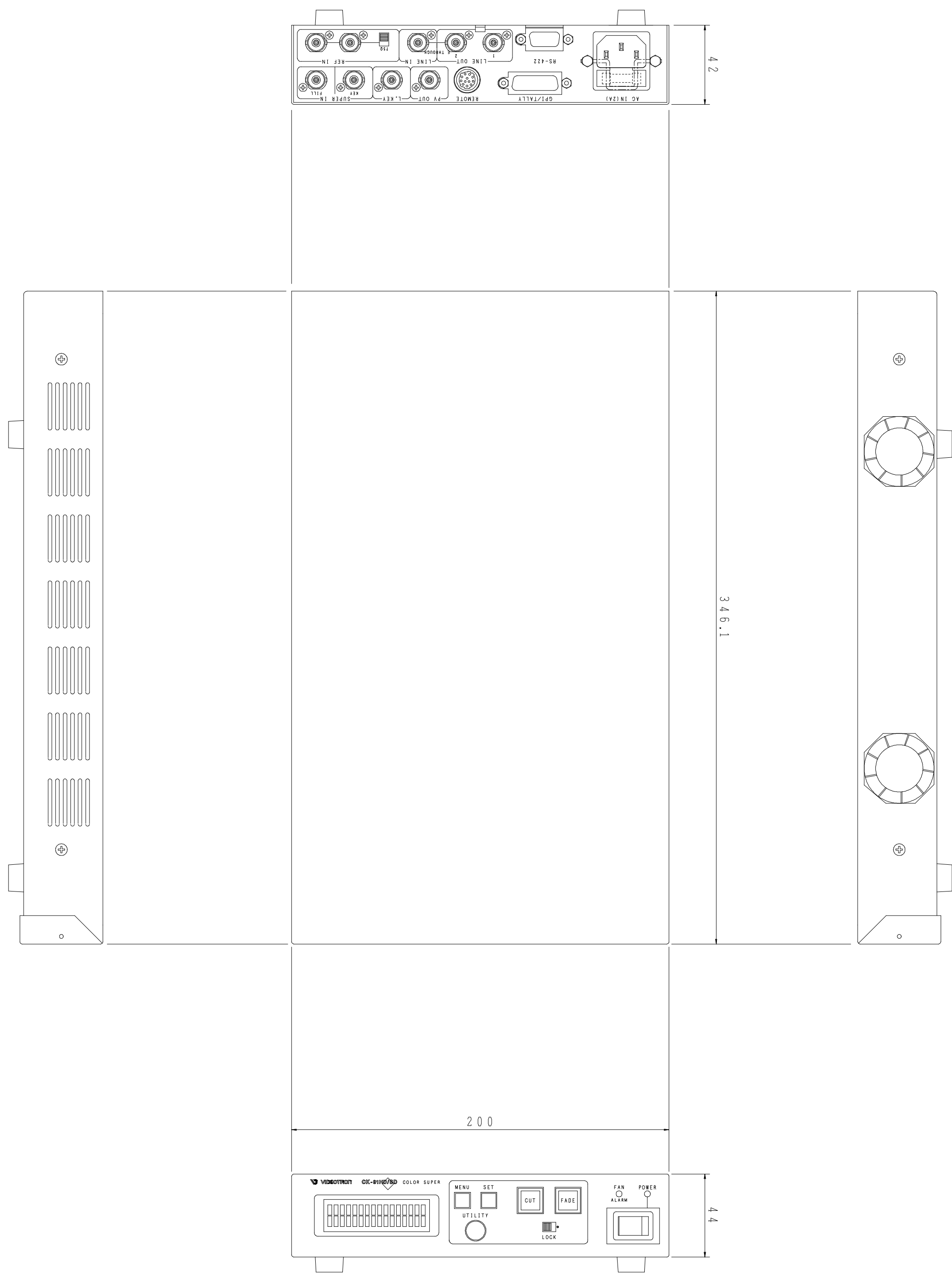
**LINE信号がREF信号より進んでいる場合（HD：1.17μS、SD：4.76μS)はREF信号と同位相で出力されますが、REF信号より遅れている場合LINE、スーパー信号共に1LINE落ちで出力されます。

この時1LINE落ちではなく、ドット遅延で出力させたい時にSYSTEM PHASEを調整して擬似的にREF信号を遅らせることができます。最小のドット遅延で出力させたい時は実際のREF信号に対してLINE信号が遅れている分だけSYSTEM PHASEを調整します。

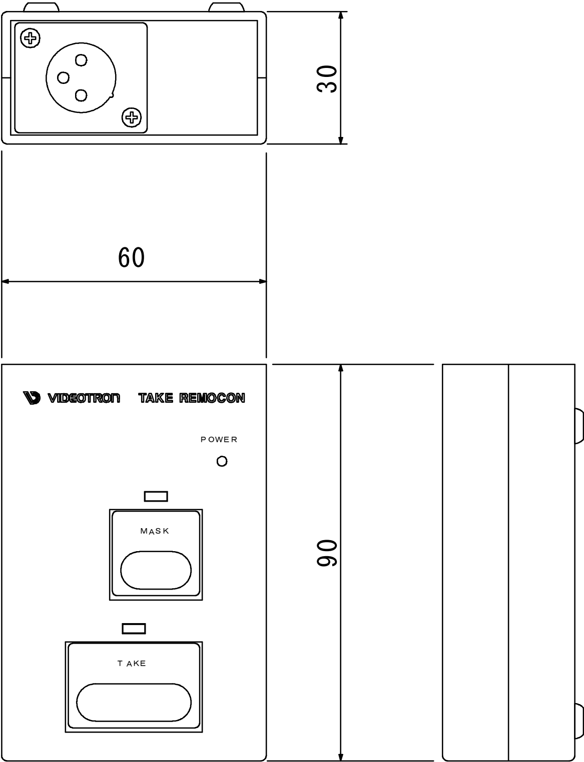
・フィル、キー引き込み範囲REF信号もしくは入力LINE信号に対して±3H

9. 外形寸法図

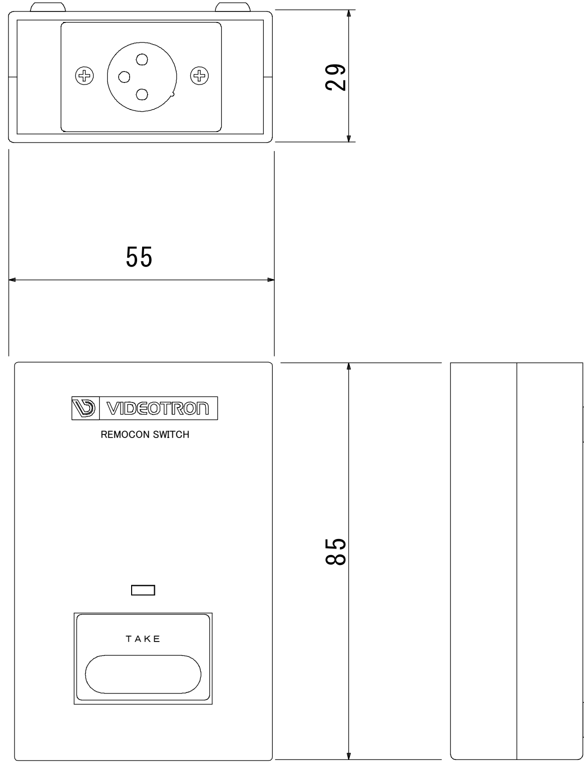
1. CK-91HD/SD



2. TAKE リモコン ／2 ボタンタイプ （オプション）



3. TAKE リモコン ／1 ボタンタイプ （オプション）



御使用各位　殿

ビデオトロン株式会社

製造技術部

緊 急 時 の 連 絡 先 に つ い て

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。
ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記のところへご連絡いただければ
適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先

ビデオトロン株式会社　　製造技術部

〒193-0835　東京都八王子市千人町 2－17－16

TEL　042－666－6329

FAX　042－666－6330

受付時間　8:30～17:00

e-mail:cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話　042－666－6311

緊急時　090－3230－3507

受付時間　9:00～17:00

※携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。